

平成 27 年度事業報告

【一般会計】

(1) 環境保全実践活動事業

開催日	名 称	開催場所	内 容
4 月 25 日 (土)	グリーンカーテン教室	広島県庁	家庭の省エネ推進を目的に開催した。 【参加者数】 20 名 (10 家族)
10 月 17 日 (土)	クリーン&サンフレッチェ	エディオンスタジアム周辺	エディオンスタジアム周辺で環境美化活動を行った後、参加者でサンフレッチェの試合を観戦し、交流を深めた。 【参加者数】 210 名 (会員 : 130 名, 一般 : 80 名)

(2) 講演会事業

開催日	名 称	開催場所	内 容
5 月 18 日 (月)	環境講演会 (総会終了後)	メルパルク広島	【演題】 本当にコワイ地球の危機 【講師】 広島大学大学院 生物圏科学研究科准教授 長沼 毅 氏 【参加者数】 100 名
1 月 28 日 (木)	環境講演会 (株時事通信社との共催)	メルパルク広島	【演題】 どうなる暮らしのエネルギー ～電気代, 自由化, 温暖化～ 【講師】 国際環境経済研究所 理事・主席研究員 竹内 純子 氏 【参加者数】 91 名

(3) 環境普及啓発事業

開催日	名称	開催場所	内容
6月7日(日)	「環境の日」ひろしま大会 (県, 広島市, (一財)広島県環境保全公社, (一財)広島県環境保健協会との共催)	県庁前広場	6月の環境月間行事の一環として, 県民が環境保全についての理解を深め, 積極的な環境活動への意欲を高める目的で開催した。 ○ひろしま環境賞表彰 ○環境月間ポスター表彰 ○ステージイベント ○環境活動展示 ○環境クイズラリー ○リユースマーケット ○本の交換市 【来場者数】12,500名
通年	環境にやさしいまち福山実行委員会 (中国地方整備局福山河川国道事務所, 県東部厚生環境事務所福山支所, 福山商工会議所, (一財)広島県環境保全公社, (一財)広島県環境保健協会, 福山市と構成)	福山市千田浄水場, 芦田川水辺公園, 福山クリーンセンター, 福山市東部市民センター ほか	環境月間や3R推進月間を中心に, 環境保全意識の高揚を図るための行事を開催した。 ○水道展 ○芦田川の水と遊ぼう ○リサイクルフェスタ ○福山市環境学習推進校学習発表会 ○ふくやま環境賞表彰式 ほか
7月24日(金)	2015ひろしま温暖化ストップ!フェア	シャレオ中央広場	広島市地球温暖化対策地域協議会及び広島市が主催するイベントに県とともにブース出展した。 【来場者数】3,700名

(4) 環境管理促進事業

開催日	名 称	開催場所	内 容
<p>【福山会場】 9月2日(水) ～4日(金)</p> <p>【広島会場】 9月8日(火) ～10日(木)</p>	IS014001 セミナー基礎コース (内部監査員養成)	<p>【福山会場】 エム・シー福山ビル</p> <p>【広島会場】 広島YMCA国際文化センター</p>	<p>IS014001の基礎知識と導入の際の実務等について、内部環境監査員レベルの実力が身に付く解説を行った。</p> <p>【講師】(株)日本環境認証機構 主任講師 西本 正一 氏</p> <p>【受講者数(福山)】8名(全て会員) 【受講者数(広島)】7名(全て会員)</p>
<p>【福山会場】 10月21日(水) ～22日(木)</p> <p>【広島会場】 10月27日(火) ～28日(水)</p>	環境法令解説セミナー	<p>【福山会場】 エム・シー福山ビル</p> <p>【広島会場】 RCC文化センター</p>	<p>企業活動に係る環境法令の具体的な規制内容や最新動向に加え、IS014001新規格の内容を解説した。</p> <p>【講師】(株)日本環境認証機構 主任講師 内藤 正巳 氏</p> <p>【受講者数(福山)】12名(全て会員) 【受講者数(広島)】17名(全て会員)</p>
<p>【福山会場】 2月4日(木) ～5日(金)</p> <p>【広島会場】 2月15日(月) ～16日(火)</p>	IS014001:2015規格移行対応セミナー	<p>【福山会場】 エム・シー福山ビル</p> <p>【広島会場】 RCC文化センター</p>	<p>IS014001の2015規格の内容と移行実践のポイントを解説した。</p> <p>【講師】(株)日本環境認証機構 主任講師 西本 正一 氏</p> <p>【受講者数(福山)】7名 (すべて会員) 【受講者数(広島)】25名 (会員:23名, 一般:2名)</p>
8月21日(金)	省エネ技術普及促進支援	RCC文化センター	<p>「空気圧縮機の省エネ改善」(省エネルギーセンター主催) 受講料助成 (会員:1名)</p>

(5) 環境学習・先進地視察等事業

開催日	名称	訪問先	内容
8月3日(月)	環境学習ツアー (広島発着)	エフピコ, アヲハタ, 竹原メガソーラー	夏休みに子どもとその保護者が, 会員 企業・団体等の施設を見学し, 環境に ついて学習するツアーを実施した。
8月5日(水)	環境学習ツアー (福山発着)	マツダミュージアム, アヲハタ, 竹原メガソ ーラー	【参加者数(広島)】41名 【参加者数(福山)】41名
9月10日(木) ～11日(金)	環境先進企業視 察会(広島商工 会議所との共 催)	柏の葉スマートシテ ィ(千葉県柏市) 石坂産業㈱(埼玉県入 間郡)	先進的な環境関連施設等の視察を通 じ, 会員の環境配慮に対する理解を深 めるために実施した。 【参加者数】13名

(6) 廃棄物抑制啓発広報事業

<p>3Rの取組を積極的に進める事業者, 個人, 団体, 学校等の紹介を通じて, 3Rの意義を伝え実践を呼びかけるテレビ広報番組等を作成・放映した(広島テレビ放送株式会社に委託)。</p> <p>1 テレビ番組</p> <p>① ミニ番組(教育評論家・尾木直樹出演)10月3日(土)～24日(土)毎週土曜日4回放送。総集編として特別番組を11月14日(土)放送</p> <p>② スポットCM 15秒スポットCM(3タイプ)10月1日(木)～31日(土)200本放送 街頭ビジョン(本通りナビア)で, 10月22日(木)～31日(土)360本放映</p> <p>③ レギュラー番組内で, 3Rの趣旨及び取組等について紹介 ・「テレビ派」(10月20日(火), 27日(火)) ・「ひーテレ」(10月23日(金)) ・「てっぺん」(10月23日(金))</p> <p>④ その他 ・読売新聞広島版(10月3日(土))に, 3Rの基礎知識を訴求する広告を掲載 ・専用WEBサイトを作成し, 3Rについての解説及び取組事例・アイデアを募集</p>
--

(7) 環境活動支援事業

名称	内容
環境活動支援助成金	学校, 団体等が地域において実施する環境活動の取組を支援するため, 当該環境活動に係る経費を助成した。 【助成金額】1校・団体につき, 上限10万円 【助成対象校・団体数】4校・団体
ひろしま環境大学 (「環境カウンセラーひろしま」と の共催)	生活に身近な環境問題についての知識・技術を習得することにより, 環境に関するアドバイザーとして活躍できる人材を育成した。 【受講者数】24名(うち修了者数:19名)

平成 27 年度収支決算

一般会計

1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算	決 算	差 異	摘 要
1 会費	7,000,000	6,567,000	△ 433,000	
2 セミナー参加費	1,200,000	730,000	△ 470,000	
3 補助費	5,000,000	5,000,000	0	県補助金(廃棄物抑制啓発広報)
4 寄附金	300,000	164,895	△ 135,105	
5 雑収入	1,000	1,231	231	預金利息
6 前年度繰越金	5,790,906	5,808,469	17,563	
合 計	19,291,906	18,271,595	△ 1,020,311	

2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算	決 算	差 異	摘 要
1 事業費	14,660,000	12,077,802	2,582,198	
(1) 環境保全実践活動事業費	800,000	626,895	173,105	クリーン&サンフレッチェ等
(2) 講演会事業費	1,300,000	362,037	937,963	
(3) 環境普及啓発事業費	1,100,000	729,655	370,345	
(4) 環境管理促進事業費	4,090,000	3,594,032	495,968	環境マネジメントセミナー省エネ技術普及促進支援
(5) 環境学習・先進地視察等事業費	1,660,000	1,102,199	557,801	環境学習ツアー 環境先進企業視察等
(6) 廃棄物抑制啓発広報事業費	5,100,000	5,061,684	38,316	放送局への委託料 5,000,000 等
(7) 環境活動支援事業費	610,000	601,300	8,700	
2 管理費	1,700,000	1,119,985	580,015	
3 予備費	2,931,906	0	2,931,906	
合 計	19,291,906	13,197,787	6,094,119	